

いじめ対策基本方針 長野市三本柳小学校

水と緑と陽光に愛され
優しさのわかる子ども
いじめをゆるさない子ども

智 わかる できる ためになる 学び

仁 人のために はたらく よろこび

勇 やくそくで 守られる 安心

ランドデザイン

いじめをみつけるために

- 校長室・保健室は、いつでも相談室です。
- 学年会・職員会は、子どもの姿を語り合うことから始まります。
- 学期ごとに、子どもたちからアンケートをとります。
- 気になることは、すぐに話題にします。
- 学校評価アンケートをとり、結果をお知らせします。

智

わかる できる ためになる

ねらい 学習問題を板書します
めりはり 学習活動・形態を工夫します
見とどけ 個々に達成をたしかめます

どの子にも優しい、学びの場
『ユニバーサルデザイン』を実現します

楽しい教材を用意します…わくわく ときどき
びっくり! あれー? やっぱり! すてき!

- 時刻を守る
- 名札をつける
- ろうかを歩く
- 無言清掃
- くつをそろえる

勇

やくそく

いじめがおきそうだったら・おきたら

悲しんでいる子
困っている子

気付いた人…即時対応・安全安心確保、報告
学校長・担任・関係職員…事実確認、聴き取り
いじめ対策委員会…対応協議
全職員…共通理解・共同指導支援
校外機関…報告・相談・必要な関与

安全・安心の確保

なにがあったの?
どんなきもち?
どうしたい?
どうすればいい?

直接関わって
いる子

周囲の子

関係する子どもたち全員・職員が、
事実・気持ち・考え・願いを共有して…

いじめをおこさないために

一年間のスタートにあたり、学校目標・重点を示します。学校のきまりも全員に配布します。

夏休み明けにも、毎月いじめアンケートをとります。ちょっとしたことでも大切に聴き取っていきます。

学校評価アンケートをとり、考察し結果をお伝えします。

学級開きで、学級経営のねらい・指導の方針・重点を明らかにします。子ども一人ひとりのとらえをし、個々に指導目標を決めます。

1回目のいじめアンケートを取ります。いじめチェックも毎月初旬に実施し、早期発見に努めます。

運動会や高原学校など行事ごとに、子どもの姿から見返し、子どもが主人公の行事になるよう、次に活かしていきます。

8月、個別懇談でじっくりお話を聴きし相談していきます。

夏休み中にも、学校職員は勤務しています。困ったことや心配なことは、いつでも連絡して下さい。

音楽会は発表する子どもが主役。子どもが創りあげる音・声を職員がサポートします。

11月、人権を守る旬間があります。講演会や参観授業、懇談で、子どもも大人も人権感覚を磨き、高めあいます。

3学期、毎月いじめのアンケートを取ります。一年間の仲間づくりの成果をたしかめます。

年度のまとめに、学級経営を振り返り、来年に活かせるように個々の資料を引き継ぎます。

学校経営の一年間を振り返り、学校目標と照らして、来年度の方針や重点、計画を立てます。

一年間を通して、日常的に子どもに寄り添い、子どもを見つめて、いじめの予防と、早期発見に努めます。いじめにつながりそうな様子を見逃さず、起きたときはすぐに困っている子、悲しんでいる子、関わっている子、周囲の子、全ての子のために全員で対応します。

いじめは…どの学校でもどの教室でも起こりうる。誰もが被害者にも加害者にもなりえます。だから…いじめを絶対に許さない姿勢が必要です。

「いじめられている子どもも悪い。」という認識は、いじめを自分から切り離す言い訳です。いじめは誰の心にも火種があります。自分の問題として考えましょう。

いじめの子の気持ち…直接いじめに加わらない傍観者も含め、いじめの子には不安や葛藤、劣等感、欲求不満が潜んでいます。智仁勇を掲げ、人のやさしさがわかり、人にやさしい子どもたちを育てましょう。